

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【公表番号】特表2016-501226(P2016-501226A)

【公表日】平成28年1月18日(2016.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-004

【出願番号】特願2015-545408(P2015-545408)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/675 (2006.01)

A 6 1 K 31/593 (2006.01)

A 6 1 K 9/30 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/24 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 47/14 (2006.01)

A 6 1 K 47/22 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2017.01)

A 6 1 K 47/12 (2006.01)

A 6 1 P 19/10 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/675

A 6 1 K 31/593

A 6 1 K 9/30

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/24

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 47/14

A 6 1 K 47/22

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/12

A 6 1 P 19/10

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年6月1日(2018.6.1)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0023

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0023】

上記において、希釈剤は、セルロースPH 102、微結晶性セルロースPH 101、ルディプレス(Ludipress)、プロソルブ(Prosolv) 90を含む群から選ばれ；崩壊剤は、クロスカルメロースナトリウム、クロスポビドンおよび澱粉グリコール酸ナトリウムからなる群から選ばれ；結合剤は、ポリビニルピロリドンK 30、ポビドンPK 90、コポビドン、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、エチルセルロースからなる群から選ばれ；乳化剤は、フォー

サル(Phosal) 50 PG、大豆レシチン中のフォスファチジルコリン、プロピレングリコール、ヒマワリモノーおよびジグリセリド、およびパルミチン酸アスコルビルからなる群から選ばれ；腸溶性コーティングを含む組成物は、NS Enteric（登録商標）およびアルギン酸ナトリウム、Acryl-ezeTM、メタクリル酸コポリマー、Sureteric（登録商標）、ポリメタクリレート類、クエン酸トリエチル、トリアセチンおよびポリエチレングリコールから選ばれ；そして、溶媒は、精製水、エタノール、プロパノールおよびこれらの混合物から選ばれる。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0024

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0024】

好ましくは、上記リセドロン酸粒状組成物は、リセドロン酸ナトリウム；クロスカルメロースナトリウム、微結晶性セルロースおよびポビドンK 30からなる群から選ばれる崩壊剤を含む。

上記コレカルシフェロール遮蔽物は、フォーサル、大豆レシチン中のフォスファチジルコリン、プロピレングリコール、ヒマワリモノーおよびジグリセリド、およびパルミチン酸アスコルビルからなる群から選ばれる乳化剤と、溶媒としてのエタノールとからなる。この溶液を上記粒状化リセドロン酸ナトリウム上にスプレーし、その後、NS Enteric（登録商標）コーティング懸濁液でコーティングする。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0025

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0025】

また、上記錠剤も、クロスカルメロースナトリウム、微結晶性セルロース、ポビドンK 30、フォーサルおよびNS Enteric（登録商標）およびステアリン酸マグネシウムのような潤滑剤から選ばれる1種以上の賦形剤を含む。

上記コーティングは、メタクリル酸コポリマー(Acryl-ezeTM中の)からなり、生成物に胃耐性を付与する。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0026

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0026】

以下の表は、本発明の組成物の例を示す。

表 1

成分	量
リセドロン酸ナトリウム	35.00 mg
ビタミン D3	2000 UI
微結晶性セルロース PH 102	132.95 mg
クロスカルメロースナトリウム	9.00 mg
ポリビニルピロリドン K 30	10.00 mg
フォーサル 50 PG	1.00 mg
NS Enteric (登録商標)	10.00 mg
ステアリン酸マグネシウム	2.00 mg
エタノール	48.62 mg
White Acryl-eze™	14.00 mg
クエン酸トリエチル	1.40 mg
Opadry (登録商標) FX	0.60 mg
精製水	84.00 mg
合 計	216.00 mg

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0027

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0027】

表 2

成分	量
リセドロン酸ナトリウム	30.00
ビタミン D3	2500 UI
ルディプレス	150 mg
クロスポビドン	12.0 mg
ヒドロキシメチルセルロース	15.00 mg
プロピレングリコール	1.5 mg
NS Enteric (登録商標)	10.00 mg
ステアリン酸マグネシウム	2.00 mg
エタノール	48.62 mg
精製水	84.00 mg
合 計	220.5 mg

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

粒状物腸溶性コーティング

NS Enteric (登録商標) の精製水中10%固形分の懸濁液を調製し、完全に混和するまで攪拌し、No.50メッシュを使用して篩分けする。

上記懸濁液を25℃～35℃の温度で上記粒状物中にスプレーし、粒状物を流動床内で乾燥

させ、No. 18メッシュを使用して篩分けする。